創德中学校通信



じきゅうそう つちか

持久走で培われるもの

長い距離を黙々と走るのは辛いものです。しかし、体育科の先生が少しでもあなた達が 気持ちよく走れるように、頑張れるようにと音楽を流したり、この時にように駅伝の要素 を取り入れたりと工夫をしてくれていました。

私が中高生の頃はマラソン大会があり、高校のマラソン大会では 10 kmを走った記憶があります。半そで短パンでスタートを待つまでの寒さ、そして走っている時の向かい風は苦しさを倍増させました。また、柔道の大会を控え減量中で、すごく辛かったことを覚えています。

以前勤めていた学校の体育科の先生のこんな言葉が思い出されます。「タイムの差はあっていいが、努力の差はあってはならない」。マラソン (持久走) はよく「自分との戦い」と言われます。なぜなら、歩くも走るも自分次第だからです。しかし、弱い自分が心の中で顔をのぞかせた時こそ、自分の力を伸ばすチャンスです。そんな時の「もう少し」「あとチョット」という繰り返しが、今までのIOO%の力に+ α (プラスアルファ)の力が上乗せされ、よりたくましい自分を作り上げていきます。

この先生も「もう少し」「あとチョット」の気持ちを大切にしてほしい、結果より過程・ 道のりが人を成長させるということを伝えたかったのだと思います。そんな姿を私たちも応援しています。

自分を信じられるから

人生に幅を 一人生に幅を

ちょっとずつでもいいから

つくってしまうと

人生の幅が決まる

「人生の幅



保護者の皆様、アンケート調査へのご協力ありがとうございました

2 学期に実施しました鈴鹿市「安心して学べる学校をめざして」 アンケート調査 (保護者用)へのご協力ありがとうございました。昨年末に調査結果が届きましたのでお知らせします。この結果を全職員で共有し、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

※結果の数値は「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計です。 ※24~33の結果は次号以降に掲載したいと思います。

	お子さんのこと、お子さんと保護者の方の関わりについて	本校	鈴鹿市
ı	お子さんは,毎日楽しく学校に通っている	91.3%	89.6%
2	お子さんは,学校の勉強がよくわかっている	70.2%	66.4%
3	お子さんは,学校の授業に満足している	72.3%	71.9%
4	お子さんは,学校や社会のルールを守って生活している	94.6%	95.2%
5	お子さんは,学校の教師に気軽に相談している	71.0%	68.7%
6	お子さんに,基本的生活習慣が定着するように働きかけている	95.6%	93.9%
7	お子さんに、自分のよいところに気づけるように働きかけている	91.9%	88.8%
8	お子さんに,学校での出来事を聞くようにしている	92.9%	90.4%

	本校の教育活動について	本校	鈴鹿市
9	学校は、生徒が意欲的に勉強に取り組めるよう、教え方を工夫している	82.9%	78.7%
10	学校は,生徒が宿題をきちんと行うよう,指導している	85.6%	81.7%
11	学校は、読書習慣の大切さを指導している	75.4%	75.0%
12	学校は,個々の生徒のレベルに応じた教え方をしている	66.9%	61.6%
13	学校は、生徒が基本的生活習慣を定着させるよう、指導している	92.3%	88.7%
14	学校は,生徒がルールを守ることができるよう,教え方を工夫している	89.6%	86.6%
15	学校は、いじめや暴力などの問題が起きたとき、適切に対応している	89.6%	84.7%
16	学校は,人権を大切にする指導を行っている	92.3%	90.2%
17	学校は、生徒が自分のことに自信がもてるよう、教え方を工夫している	82.9%	79.0%
18	学校は,生徒が友だちと良好な関係を築けるよう,教え方を工夫している	85.8%	82.2%
19	学校は、将来の進路や職業などについて、適切に指導している	79.2%	77.5%
20	学校は、部活動の指導に積極的である	88.8%	82.7%
21	学校は,防災や防犯,事故防止によく配慮している	91.3%	89.1%
22	この学校の教師は,保護者を信頼している	91.5%	89.1%
23	この学校の教師は,生徒のことをよく理解している	84.0%	80.4%